【作品タイトル】

棚の影錯視

【解説】

上下を反転させた棚のイラスト（あるいは写真）ですが、上向き影は下向き影よりも濃く見えます。影を使った明るさの錯視はエーデルソン教授のチェッカー・シャドー錯視やログビネンコ教授のタイル錯視がとても有名ですが、対比する対象エリアの周囲の明るさをグラディエーションによって変化させることで錯視を生み出しています。今回の棚の影錯視では、対比する対象エリアの周囲の明るさを同一にして、方向を反転させることによって錯視を生み出しています。写真を紙に印刷して回転させれば、その不思議さをさらに実感していただけます。

基礎生物学研究所

渡辺英治